

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
	「大月の魅力」(70 時間)	
	「大月の魅力 再発見」(50 時間)	
4	①4 年生での学習をふり返る。	
5	①大月町の魅力や取り組み、課題について考える。 ②大月町の魅力や人々の思いについて話を聞く。	○ふれあいパーク ・新谷さん ・大月ふれあい市直販所
6	③集めた情報を整理し、大月のこれからを考える上で大切なことを話し合う。	○大月町役場 産業振興課
7	④学習した内容を各グループで産業・観光・食をキーワードにしてまとめる。	・山岡さん ・農林振興係 ・水産商工観光係 ○地域の方
9	①②大月町の魅力を生かした産業や取り組みについて考える。	
10	②食と大月の昔からの生活について調べる。	○地域の方
11	②更に調べたい大月の魅力を選択する人の思いを知り、大月小中学生に知ってもらうために給食の献立として取り上げてもらえるように話し合う。 ②ぼっかけ汁を作ってもらい、作り方や由来につながる歴史について教えてもらう。	○大月中学校 ・栄養士鎌田先生
12	③④整理した情報から給食の献立として採用してもらえるように思いを伝える。 ③④ぼっかけ汁と大月の昔の昔の漁や人の思いについて整理し、まとめる。	○城下町グループ ・きみさん ・浜野さん ・矢中さん

1	「大月の魅力 つなぐ」(20 時間)	
2	①大月の食について知ってもらうために給食の献立としてどんなことを伝えたらよいか話し合う。	○大月小中学生 ○大月中学校 ・栄養士鎌田先生
3	②思いや願いをつなげるために放送原稿やチラシ・アンケートなどを活用し、情報を集める。	
	③集めた情報を整理する。	
	④大月町の魅力をまとめる。	・きみさん
	①取り組みを振り返り、大月の魅力を保つために自分達に何ができるか考える。	・神田さん